

市長との約束 2021



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

岩出山総合支所長

安藤 豊

約束内容	公共（遊休）施設の有効活用の推進
達成目標	①閉校4小学校の跡地利用の提言等を踏まえ、具体的な取り組みを検討し、事業の推進を図ります。 ②旧千葉家住宅「凜菜上の家」は長年の利用がなく状態が悪化していることから、貴重な古民家の施設をアフターコロナを見据えた活用を検討します。
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★★☆☆
達成状況	①閉校小学校跡地については、旧真山小の校舎の一部及び校庭の一部を活用したジビエ処理加工施設・減容化施設の設置が決定。他の3校については地域との協議を行い2校は公募、もう1校は協議中。 ②旧千葉家住宅の再活用についても、地域及び関係課との意見交換は行ったところであるが、進展までには至らなかった。
今後の課題解決策	①閉校小学校の跡地活用については、地域住民主体の利活用の意向が無いことから、民間活力の導入による跡地利用に主力をおいて進めてゆくこととしたい。 ②旧千葉家住宅は、課内及び関係課との協議体制を整えて、活用方針に結び付くよう協議を加速させたい。

約束内容	伝統工芸（しの竹細工）の伝承体制の構築
達成目標	しの竹細工の若手後継者を育成する方針を見直し、65歳～75歳の年代層を主たる後継者として育成する取り組みを進めます。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%）★★★★☆
達成状況	公募により製作希望者を3名程度募集し、週3日2年間の技術習得コースでの育成も定着がみられる。また、これまでのコース受講者から、空席となっていた指導助手の候補者となりうる人材も出てきた。
今後の課題解決策	生業となるほどの生産力や需要は見込めず、若手の後継者育成は難しい。引き続き技術習得コースによる作製者の育成に取り組むことで、伝承体制の安定を目指してゆく。

約束内容	地域の支えあいによる高齢者福祉の充実
達成目標	日常生活における高齢者世帯の支援体制の整備を進め、住み慣れた地域で安心して生活できる仕組みづくりを支援します。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★☆
達成状況	上野目地域で住民支援組織「ささエール」が設立し、6月1日より活動開始。組織運営・活動の定着を図るため、引き続き団体と定期的に会議を開催し、活動の安定に努めている。
今後の課題 解決策	当面は団体の支援活動の安定と定着が課題であり、そのための必要な支援に努めてゆく。

約束内容	安心・安全なまちづくりの推進
達成目標	前年対比での火災件数の減少を目指します。 前年達成の交通死亡事故「ゼロ」500日を継続し、1000日達成を目指します。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★☆
達成状況	火災件数については、前年同期対比で1件の減少となっているが、ボヤを含む普通建物火災については増加。 交通死亡事故ゼロについては、9月14日で1000日を達成。
今後の課題 解決策	交通安全団体の高齢化や高齢者の一人暮らし、高齢者のみの家庭の増加する中ではあるが、引き続き交通死亡事故ゼロ1500日と火災ゼロに向けて、関係団体とともに、市民の交通安全・火災予防に対する意識の高揚に向けて、各種会合、発行紙での周知にも力を入れてゆく。